

— 特 許 記 事 —

最近の製鉄鋼業界に於ける発明

特許出願公告 (昭和 31—6—27)

昭 31—5054 熱風式特殊キュボラにより鉄質材料と燃料を処理して良質鑄鉄と一酸化炭素及び水素の豊富な良質ガスとを製造する方法 (アリン・フィリップソン) (仏)

ソシエテサントラルデシヤンジユテクニクアンテルナシオノー(タンジェール)

約 500°C に加熱せられた酸素富化空気と飽和水蒸気との混合流体によつて送風せられ、高温且完全な還元性雰囲気を作られたキュボラで鉄質材料をコークスの如き燃料と共に処理することにより、鉄、シリコン、マンガン等の熔解損失なくして硫黄含有率の少い鑄鉄を製造すると共に一酸化炭素及び水素を多く含む良質ガスを大量に製造する方法。

昭 31—5059 鉄合金のガス滲炭用雰囲気製造に関する改良 (ルイス・ジョウチ・ワイブラウ・パレンソフ) (英) ワイルド・バアフィールド・エレクトリック・ファーニセス・リミテッド(英)

700~950°C で加熱処理室内にて 5~30 容量%の水を含有する 1 価脂肪族アルコールを分解するようにした方法。

昭 31—5055 燐ニッケル鉄合金の脱燐方法 (堀居太郎) 同人
燐ニッケル鉄合金に含ニッケル鉄蛇紋岩を加えて熔融する方法。

特許出願公告 (昭和 31—6—30)

昭 31—5202 連続鋼片加熱炉に於ける炉内圧調整装置 (久保浅次郎) 同人

炉尻部に波状天井を形成して燃焼ガスの流速を増加すると共に炉床の煙道入口の上部には出入調整板を設けて炉尻部に於ける炉内圧を高め、該調整板の出入により煙道入口面積を加減して炉内圧を任意に保持し得るようにしたもの。

昭 31—5205 鍍銑用添加剤 (菅本作太郎) 同人

任意の重量単位に於てアルミニウム 30~50, 珪素 20~40, 満俺 20~40, 及びカルシウム 0.5~1 に重クロム酸加里 2~4 の範囲を加え更に亜硫酸ソーダ 6~8 の適量を加えたもの。

特許出願公告 (昭和 31—7—6)

昭 31—5356 酸化鉄の還元法 (フリードリッヒ・ヨハンセン) 同人(独)

酸化物と還元に必要な燃料との混合物をブリケットの形で反射炉に装入する場合鉍石を炉の一端に於て装入し、形成せる鉍滓を他端に於て排出させ、鉍滓が鉄合金の浴上を導きさられるとき炉中で鉄の炭素含有合金により他の酸化物と共に還元しつつ酸化鉄を還元する方法。

昭 31—5362 鉄鋼及び軽金属の防錆方法 (和田信明外 1) 同人

アルキロイル、アミノアルキルカルボン酸およびそのアルカリ塩、アルカリ土類塩、重金属塩、アモモニウム塩を、水、有機用剤、潤滑油、グリース、蠟類、油脂に添加する方法。

昭 31—5383 製鋼用不焼ドロマイト煉瓦の製造方法 (宮城和海外 1) 八幡製鉄 K.K.

第一次工程でドロマイトを原料とする非消化性安定ドロマイトクリンカーの製造、第二次工程で安定ドロマイトクリンカーを原料とする不焼煉瓦の製造。

廣 告

下記技術雑誌高価購入致し度きに就き御所有の方は至急御一報賜り度し。若し当該雑誌の売却を御希望せざる場合は其の青写真にても結構です。特に会社又は大学、図書室関係の方々に御協力を願います。

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. American Foundryman | 1949 年及び 1950 年 |
| 2. Fabrimental Bulletin | 1949 年 |
| 3. Fonderie | 1949 年 |

Nickel Library

東京都中央区京橋一丁目 セントラルビル六階
電話 (28) 6 3 7 0